※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・課題作品は完成させて提出することを徹底的に要求する
・奔放な表現と神経の行き届いたフィニッシュとのバランスの大切さを理解させる
・用具や画材の大切さを理解し、メンテナンスや後始末をしっかりとさせる

２　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，美的体験を重ね，生活や社会の中 の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。
(2)　造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し創造 的に発想し構想を練ったり，価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりする ことができるようにする。
(3)　主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感 性を高め，美術文化に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	感じ取ったことや考えたことなどを基にした発想や構想ができている。 発想や構想をしたことを基に，創造的に表す技能が使えている。	感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	造形的な見方・考え方を中心とし、発想や構想の双方に考えを働かせ、主体的に学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:想像力を広げ、自分の考えを表現するために構成などを工夫している。 c:課題の意図を理解し、色鉛筆の特性を生かして表現しようとしている。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品
	「AとBとCのある風景」	【絵画】 「AとBとCのある風景」 ・モチーフ描写(色鉛筆) (質感・形状の異なる3種) ・シュルレアリスムについて知る ・3点モチーフを元にしたイメージ構成 ・相互鑑賞	a:教科書にある参考作品に関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさとなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品
2学期	美術館・博物館鑑賞レポート	【鑑賞】 ・美術館・博物館に展示されている作品から、3作品選び、表現の特徴や工夫について自分の意見を述べ、まとめる。 ・作品について調べる。 ・鑑賞レポートを提出する	a:美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術や文化について理解しようとしている。 a:美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術や文化について理解を深めている。	レポート	レポート	レポート
	「AとBとCのある風景」	【絵画】 「AとBとCのある風景」 ・1学期制作したイメージ構成を元に下絵を作成 ・色・画材について知る ・絵の具の実験をする ・アクリル画制作 ・相互鑑賞 ・プレゼンテーション	a:表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:視覚的要素を工夫して表現の構想を練っている。 c: :幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。(鑑)。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品

※令和４年度以降入学生用

３学期	牛乳パック	【デザイン】 「牛乳パックデザイン」 ・アイデアスケッチ・デザイン案を考える。 ・絵の具を用いて、制作を行う。 ・相互鑑賞・プレゼンテージョン（全体）	a:生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:デザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 b:パッケージのデザインのよさや美しさを感じ取り、作者の意図と表 現の工夫、効果などについて考え、表現力を深めている。 c:伝えたいメッセージを効果的にパッケージに表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。 c:幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。(鑑)。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品	アイデアスケッチ 制作の様子 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度